

事務所通信 リソース

5月号 VOL. 119



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131

FAX: 0166-25-4132

E-mail : cyuou@csk-i.com

URL: <http://csk-i.com>

■ 相続税相談センター

税理士法人 中央総合会計内相談室

TEL: 0166-25-4139

※このリソースは以前のもも含め当事務所のホームページに掲載されています

■ 北見事務所 〒090-0023

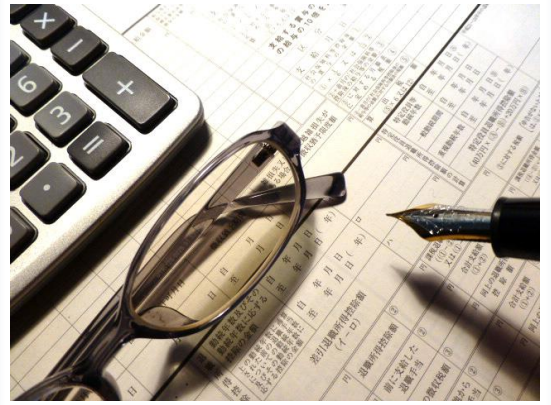
北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL : 0157-24-8866

FAX : 0157-24-6108

E-mail : [cyuou-kitaimi](mailto:cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp)

[@mocha.ocn.ne.jp](mailto:cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp)



奈良・三重・和歌山の「三国にまたがる声やほととぎす」と詠まれた瀨峡(どろきょう)は、溪谷に閉ざされた巨大な滝が少しづつ岩をえぐり、滝つぼだけが残ってできた大渓谷。今の季節なら荒々しい断崖と巨岩の合間から川さつきなどの花がかれんな姿をのぞかせていて「強く優しくあれ」というエールにも思えます。

【2020年度の税制改正は「こなる」】

2020年度の税制改正の概要が昨年末に決まりました。「オープンイノベーション(企業が研究開発を行う際に組織の枠組みを越え、広く知識・技術の結集を図ること)の促進などを促す措置」「連結納税の抜本的な見直し」「全てのひとり親家庭の子どもに対する公平な税制の実現」「NISA(少額投資非課税)制度の見直し」などです。

具体的には個人所得課税については、未婚のひとり親に寡婦(夫のいない女性)寡夫(妻のいない男性)控除が適用されます。男性のひとり親と女性のひとり親について不公平を解消する目的で所得制限(500万円以下)を統一したり、寡婦と寡夫の控除額が同額となります。

NISA(少額投資非課税)制度では20年間、積み立て可能なつみたてNISAが5年延長されるため、2023年までに始めれば20年間の積立期間が確保されます。

また法人課税については、一定の要件を満たしたベンチャー企業に対して中小企業が1000万円(大企業は1億円)以上の出資を行った場合、その25%に相当する額が所得控除できます。

このほか持続的な経済成長の実現に向けた改正事項がいくつかあります。しかし、この度の新型「コロナウィルス」による景気後退により、税制だけに限らず経済活性化のための政策が講じられますので注目していきたいと思えます。



【男性の需要が多かった「〇〇〇」が今、女性に大人気！】

バードウォッチングや天体観測などかつて男性の需要が多かった双眼鏡が今、女性に大人気ようです。コンサートや演劇に加え、漫画やアニメを原作とした2.5次元の舞台にも女性ファンが急増し、チケットが入手困難なミュージカルなども双眼鏡を駆使して楽しんでいます。劇場やスタジアムで演奏者や俳優、演出の細部を遠くからでも余すところなく目に焼き付けるために、舞台鑑賞に適したモデルが人気です。「好き」を追求する女性のニーズはさらに増えそうです。



今月の教えるキーワード【ブロックチェーン】

取引の履歴を記録して分散的にネットワークに保存する仕組みのことです。

「分散型台帳」とも呼ばれます。

情報をかたまりでまとめたものを鎖のようにつないでいく構造からこの名が付きました。データの破壊や改ざんが理論上不可能なことから、仮想通貨をはじめ想通貨をはじめとしてさまざまなプロダクトの開発が進められてきました。

しかし一方では事業化への課題の多さに「ブロックチェーン疲れ」という言葉も生み出され、今後の動向が注目されています。

【リフレーミング】

リフレーミングってご存知でしょうか。ある枠組み(フレーム)で捉えていた物事を違う枠組みで見る事です。リフレームの目的は「今までの考え方とは違った角度からアプローチしたり、視点を変えたり、焦点をずらしたり、解釈を変えたりと、誰もが潜在的に持っている能力を使って、意図的に自分や相手の生き方を健全なものにし、ポジティブなものにしていくこと」(西尾和美)です。

「失敗ではない。うまくいかない1万通りの方法を発見したのだ」。これは発明家トーマス・エジソンの言葉です。水が半分入っているコップに「もう半分しかない」と考えるか「まだ半分もある」と考えるか。セールスマンがアフリカでは靴を履いていない人が多いので売れないと考えるのか潜在需要があるかと考えるのか。いずれも共通しているのは、物事は捉え方によって意味合いが変わるということです。

リフレーミングによってポジティブに考えていく事が大切です。

実験でグループの一方を物事をポジティブに捉えるよう誘導し、もう一方はネガティブな捉え方をしよう誘導し、離れた場所まで歩いて行ってもらい、道中にお金を置いておくという仕掛けをしたところ、ネガティブグループは殆どの人が見逃したのに、ポジティブグループの人は、ほぼ全員が気づいたということです。

人はネガティブになると視野が狭くなると思います。倒産必至の会社社長さんが相談に来られた時、PTAや所属する経済団体の立場を心配されたり生命保険の話がされたりします。ちょっと視野を広げれば団体の立場やお金なんてどうでも良い事で最も大切な事が見えなくなっていました。たとえ保険金が入っても妻子には家庭よりお金の方が大事だと思っていたんだと思われてしまうだけです。

自己破産したら資金繰りに追われる事も無く心身共に健康になれる。また家族との団らんや読みたいと思っていた本を読む時間が取れるなどポジティブにリフレーミングすることが大切です。

そう思うようになれば困難に直面した時に視野が広がり新たな発見ができ局面が打開できるかもしれません。いやたとえ打開されなくても「これで良い!」と物事を肯定できるのではないのでしょうか。

税理士法人 中央総合会計 井内 敏樹

きぬいとうましくはちがう

今を生きる!

先人の言葉

日本の女流書家である掘桂琴(ほりけいきん)の言葉。
新刊できちんと整えられた書棚はきれいだ。一方、読み尽されたボロボロになつた背表紙が並ぶ書棚は美しい。

【教場】

警察学校のクラスを意味する教場。適性のない人間をふるい落とす場所として描かれる教場に、異色の教官・風間公親が君臨する。生徒たちは厳しい訓練とミスができない極限状態の中で卒業できるのか? 警察官を見る目が変わる一冊です。

